

第 225 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

- 期 日** 2009 年 10 月 13 日 (火) 13:00 ~ 17:15
- 会 場** 株式会社島津製作所東京支社 [東京都千代田区神田錦町 1-3、
電話 03-3219-5609、交通 : JR 神田駅西口より徒歩 10 分、地下鉄新御茶ノ水駅・
淡路町駅・小川町駅 B7 出口より徒歩 6 分]
【<http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/tokyo.html>】
- 開催趣旨** マイクロ LC は、極微量な成分の高感度・高性能分析への寄与が大きい反面、
実用的な使用には幾つかの技術的課題があります。本会では、マイクロ LC 技
術の現状とその将来について、様々な方面よりご講演いただきます。
- 講演主題** マイクロ LC 技術の現状と将来
- 講 演**
- 講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00 ~ 13:05) (信和化工(株)) 小林宏資
- 1 . キャピラリー LC の現状と展望 (13:05 ~ 13:45) (岐阜大学工学部) 竹内豊英
- 2 . 高精度ナノフロー LC の技術要素と応用について (13:45 ~ 14:10) (株)島津製作所 増田潤一
- 3 . フラクションコレクション機能付きオートサンプラーを用いた、全自動オフライン
多次元-ナノ LC/MS によるプロテオーム解析 (14:10 ~ 14:35) (日本ダイオネクス(株)) 住吉孝一
- 4 . MEMS 技術を利用したマイクロ LC カラムの実用化について (14:35 ~ 15:00) (信和化工(株)) 田村 浩
- 休憩 (15:00 ~ 15:10)
- 5 . シリカモノリスキャピラリーカラムの展望 (15:10 ~ 15:45) (京都大学農学研究科) 森坂裕信
- 6 . キャピラリー LC 用 UV、レーザー励起蛍光検出器の紹介 (15:45 ~ 16:10) (ジーエルサイエンス(株)) 黒田育磨
- 7 . モノリス型シリカキャピラリーカラムを用いる高性能マイクロ LC (16:10 ~ 16:45) (京都工芸繊維大学・ジーエルサイエンス(株)) 田中信男
- 8 . 総括「マイクロ LC」 (16:45 ~ 17:15) (東京理科大学薬学部) 中村 洋
- 参加費** LC 研究懇談会会員 : 1,000 円 , 協賛学会会員(日本分析化学会含む) : 3,000
円・その他 : 4,000 円 , 学生 : 500 円 (参加費は当日申し受けます)
- 情報交換会** 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します。希望者は必ず前もってお
申し込みください (参加費は当日申し受けます)。詳細は本会 Web サイト
でご案内します。 (<http://www.jsac.or.jp/group/lc.html>)
- 申込方法** 参加希望者は、同封の参加申込書にご記入の上 FAX または同内容を E メー
ルよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお
越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。
- 申 込 先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
〔 電話 : 03-3490-3351 , FAX : 03-3490-3572 , E-mail : hm_tanaka@jsac.or.jp 〕